KASUGAI PUBLIC RELATION

広報 春日井

2012
No.1500
平成24年
10/1

特集

あなたを守る地域医療

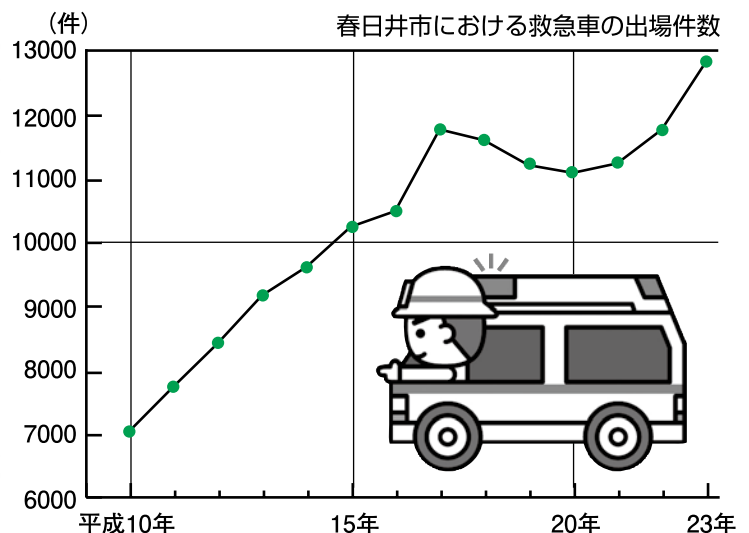
八幡小学校の児童が巨峰の収穫を体験（桃山町）

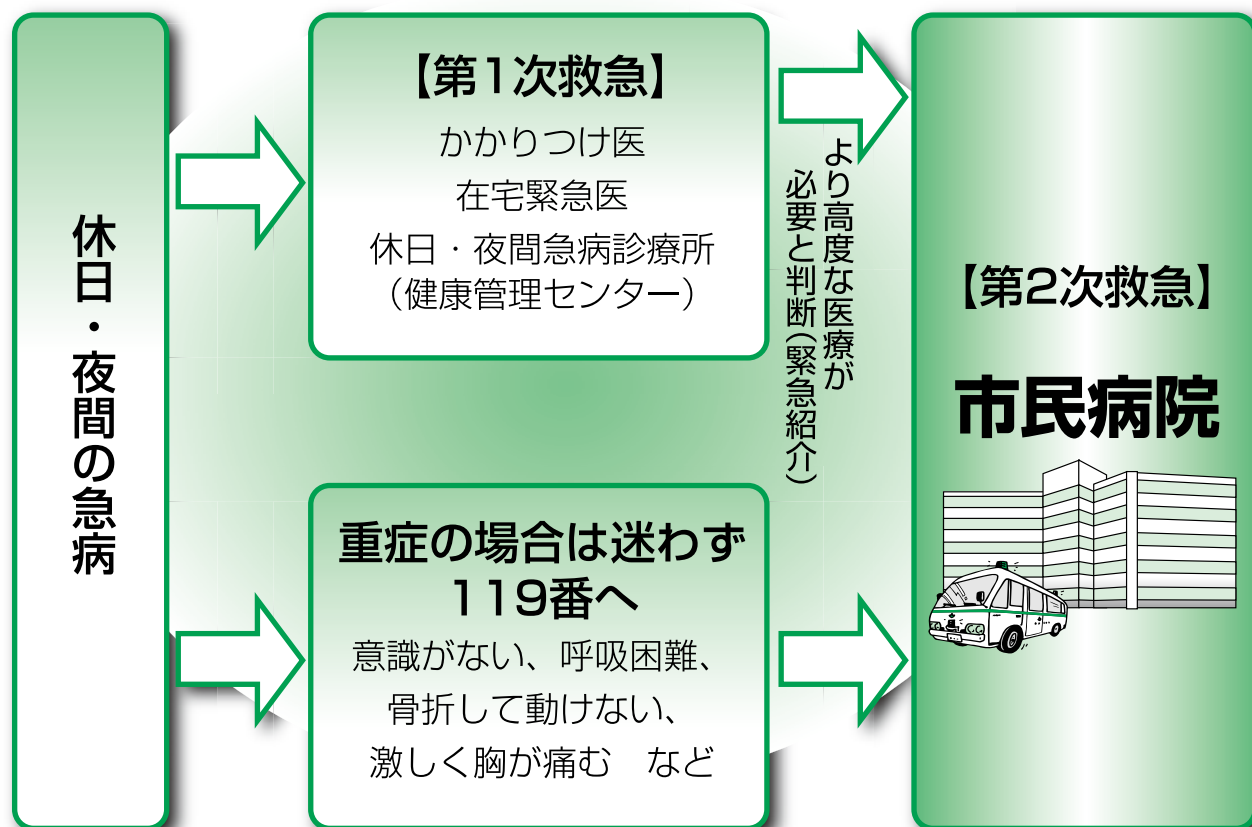
あなたを守る地域医療

病気やけがをしたときに頼りになる医療機関。地域医療は皆さんの健康を支え、安心して暮らすために欠かせないものです。近年、地域によっては医療崩壊が叫ばれていますが、春日井市はそこまで深刻な状況にはありません。しかし、緊急性の低い軽症の人が救急車や救急医療を利用することが増えれば、いざというときに基幹病院である市民病院が本来の役割を果たせなくなる恐れがあります。今の医療体制を将来にわたり維持していくために、地域医療について考えてみましょう。

増加する救急車の出場件数

いざというとき、私たちの命を守る大切な救急車。しかし、救急車や救急隊員の数には限りがあり、軽症の人など緊急性のない搬送が増えると、本当に必要な人への対応が遅れてしまう恐れがあります。

救急車の出場件数は、近年増加しています。春日井市における平成23年中の救急出場件数は1万2848件で、1万1995人を搬送しました。これは、1日当たり約35件で、市民の約26人に1人が利用したことになります。10年前と比較すると3674件増加し、約1.4倍の出場件数となっています。

救急車や救急医療を適正に利用しましょう

皆さんは休日や夜間に急病になったらどうしますか。
救急医療体制のうち、かかりつけ医や在宅緊急医などは比較的軽症の患者を受け入れる「第１次救急」です。市民病院はより高度で特殊・専門医療を必要とする患者を受け入れる「第２次救急」です。
「いざ」というときの皆さん自身の安心のために、限りある資源である救急車や救急医療を適正に使い分けましょう。

○かかりつけ医を持ち、日頃から健康管理に心掛けましょう。
○症状が軽い場合は、まずかかりつけ医か最寄りの医療機関に連絡をしてください。
○土・日曜日、祝休日、夜間などでかかりつけ医と連絡が取れないときは、休日・夜間急病診療所か在宅緊急医、県救急医療情報センターへ連絡してください。（詳しくは27ページを見てください）

地域医療における市民病院の役割

「第2次救急」である市民病院は、重症者や「かかりつけ医」からの緊急紹介など、高度救急医療が提供できる体制を24時間整えています。平成23年度は、年間9584人もの人が市民病院に救急車で搬送されており、愛知県下でも上位となっています。
また、地域医療連携の中核施設として、がん、脳卒中、心臓疾患、糖尿病の4疾病などへの対応はもちろんのこと、地域の基幹病院として質の高い医療の提供に努めています。
今後も地域の診療所と市民病院がそれぞれの役割を分担し、地域医療連携を強化していきます。

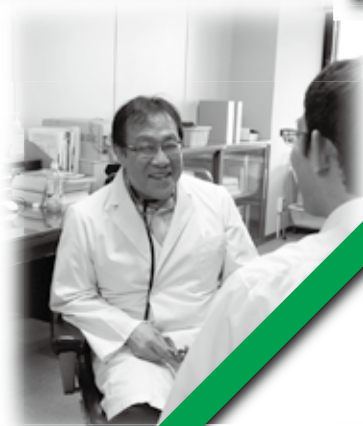
市民病院が「地域医療支援病院」に承認されました

地域で適切な医療を提供するため、第一線の地域医療を担っている「かかりつけ医」を支援し、これらの医療機関と役割を分担して互いに連携することで、より効果的・効率的な医療の確保を図る病院「地域医療支援病院」として、愛知県知事より承認されました。

地域医療連携の強化を目指して

「地域完結型医療」とは地域の医療機関が連携を強化し、役割分担することで、地域の中で医療を完結させることです。

- 検査、手術、入院、専門的な治療
- かかりつけ医からの紹介患者を診療
- 第2次救急医療

春日井市民病院

地域の基幹病院

市民・患者

地域の診療所

かかりつけ医

- 日常的な病気の治療
- 健康相談
- 必要に応じて地域の基幹病院へ紹介
- 第1次救急医療

地域医療福祉機関

- 病院（療養型）
- 介護保険施設
- 在宅介護サービス事業所　など

市民病院の取り組み

○「登録医制度」を創設し、地域の医療機関の医師との連携の強化を図っています。
○ 地域の中で医療を完結させる「地域完結型医療」を進めています。
○ 地域の医療従事者を対象に、医療のレベルアップを目指した研修会を開催しています。
○「かかりつけ医」からの予約で高度な検査が受けられるように、医療機器の共同利用を進めています。
○「かかりつけ医」を持っていない皆さんへ、身近な診療所の情報を提供しています。
○ 第2次救急病院として、入院治療が必要な疾患への対応や救急医療を行っています。

救急医療と保健サービスを充実させるために

（仮称）総合保健センターを整備します

　昭和53年4月に開設した現在の健康管理センターは、建設から30年以上を経過し、施設の老朽化が進んでいます。さらに、急病診療や保健事業などを行う部屋が手狭になり、生活習慣病の増加や子育て支援などの新たな保健ニーズに柔軟に対応することが困難になってきました。

　こうしたことから、人口30万都市にふさわしい総合的な健康づくりの拠点として、また、第1次救急医療体制を担う休日・平日夜間急病診療を行う施設として、「（仮称）総合保健センター」を市民病院敷地内に整備します。

急病診療ゾーン（1階）

○休日・平日夜間急病診療（健康管理センターから移転）

健診ゾーン（2階）

○人間ドック、乳がん・子宮がん検診、骨粗しょう症検診
○脳ドック（新規）

※北東側から見た完成イメージ図。今後変更されることがあります

保健ゾーン（3階）

○健康講座や健康相談
○乳幼児健診
○集団予防接種

多目的ゾーン（4階）

○多目的ホール、会議室
○大規模災害や感染症対策などの緊急時には保健医療スタッフの活動拠点として利用

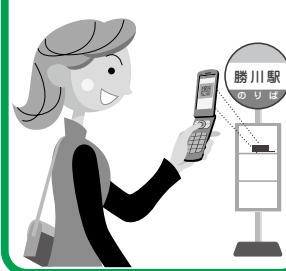
こんな特徴があります

○オストメイト（人工肛門・人工膀胱保有者）対応のトイレを設置します
○自家発電機により3日間分の電力を確保します
○光と風を呼び込む開口部を建物北面に設け、明るく快適な空間を確保します
○ＬＥＤ照明や人感センサーの採用により、電力エネルギーを効率よく使います
○屋上に40kwの太陽光発電パネルを設置し、自然エネルギーを活用します
○トイレの洗浄水に雨水を活用します

問い合わせ▶市民病院医事課（☎57－0057）、健康増進課（☎85－6167）、消防総務課（☎85－6374）

かすがいシティバス・名鉄バス・サンマルシェ循環バスに

バスロケーションシステム導入！

「バスはいつ来るの？」がすぐ分かる！

春日井バスロケ　名鉄バス　かすがいシティバス　サンマルシェ循環バス

市内バス路線のうち、かすがいシティバス・名鉄バス・サンマルシェ循環バスで、携帯電話やパソコンからバスの時刻や遅れ時間などの運行状況を見ることができるシステム、それが「春日井バスロケ」です。

1. 携帯電話やスマートフォンのバーコードリーダーで、バス停に貼ってあるステッカーのQRコードを読み取ります

2. バス停のURLが表示され、そのURLにアクセスします

3. そのバス停の運行情報が表示されます

4. 携帯電話のブックマークに保存すればいつでもどこでも利用バス停の情報を確認できます

※通信料は利用者の負担となります

春日井バスロケは、このステッカーが貼ってある全てのバス停で利用できます。便利になったかすがいシティバスなど路線バスをぜひ利用してください。

市役所と市民病院は大型モニターでもっと便利に！

市役所と市民病院には、発着する全てのバス路線の運行状況を一目で確認できる大型モニターを屋内に設置します。屋内でバスの到着時間が分かるので、バスを快適に待つことができます。

春日井まつり期間中、かすがいシティバスを無料で運行します

春日井まつりが開催される10月20日(土)と21日(日)に限り、かすがいシティバスは無料で乗車できます。ぜひ、シティバスを利用して春日井まつりを楽しんでください。　※まつり期間中は交通規制のため一部でバスロケーションシステムが利用できません

問い合わせ▶かすがいシティバスについて…交通対策課(☎85－6051)
名鉄バス・サンマルシェ循環バスについて…名鉄バス春日井営業所(☎92－5311)

平成25年度保育園入園申し込みを開始します

平成25年4月に、建て替え休園中の神領保育園と認定こども園さくらがおかすくすく保育園が開園します。

申込書の配布

と　き▶10月18日(木)～25日(木)午前9時～午後5時〈20日(土)は正午まで、21日(日)を除く〉

ところ▶第1希望の保育園

対　象▶次の①～⑤のいずれかに該当する世帯の未就学児①保護者などが昼間、家庭外で仕事をしている②保護者などが昼間、家庭内で家事以外の仕事をしている(内職の場合は平成25年4月1日現在3歳以上に限る)③母親が出産予定④保護者などが病気療養中⑤保護者などが病人の看護をしている

※就労・世帯の状況や定員などにより、入園できない場合あり。今年度、途中入園を希望し、申込書を提出している人も、来年度分を改めて提出してください。また、幼稚園に申し込みをしている人は、申し込みできません

心身に障がいがあるか特別な対応が必要な児童の入園

前記の①～⑤のいずれかに該当し、集団保育が可能な平成25年4月1日現在3歳以上の未就学児について、表中の★の保育園で入園を受け入れています。

受け付け・面接

と　き▶11月1日(木)～22日(木)で保育園が指定する日時

ところ▶第1希望の保育園　※児童の面接は、受け付け後に再度実施する場合あり

注意事項

(注1)神領保育園(平成25年4月建て替え開園)希望の場合は、第三保育園で申込書の配布と受け付け、面接を行います。

(注2)認定こども園については、同園で入園決定・保育料決定を行います。詳しくは認定こども園へ直接問い合わせてください。

なお、新設のさくらがおかすくすく保育園の対象は2歳までです。

	地区	保育園名	対象	ところ	電話	最長保育時間
公立	味美	味美 ★	6か月から	味美町3	33－6755	7：30～18：30
		白山	1歳6か月から	味美白山町2	31－6622	
	西部	西部 ★	6か月から	宮町	31－3242	
		前並	6か月から	四ツ家町	32－2199	
	勝川	柏原 ★	6か月から	柏原町5	84－1890	
		柏原西	5か月から	柏原町1	31－8893	7：00～19：00
		勝川北部	5か月から	旭町4	31－9583	
		追進 ★	6か月から	追進町1	32－8525	7：30～18：30
	南部	小野	6か月から	小野町5	82－8500	7：00～19：00
		下津 ★	6か月から	下津町	83－9880	7：30～18：30
		第一	6か月から	弥生町	81－2006	
	中部	上八田 ★	6か月から	八田町2	81－2269	
		瑞穂	6か月から	瑞穂通8	81－4321	
	鷹来	牛山	1歳6か月から	牛山町	31－5002	
		大手	6か月から	大手町3	84－0811	
		第二	6か月から	上田楽町	81－3044	
		桃山 ★	6か月から	桃山町1	81－3073	
	東部	貴船	5か月から	貴船町	83－5737	7：00～19：00
		神領(注1) ★	6か月から	神領町1		
		第三 ★	6か月から	篠木町5	83－5522	7：30～18：30
		松原 ★	6か月から	東野町2	81－6025	
	高蔵寺	高座	5か月から	高蔵寺町北3	51－2605	7：00～19：00
		玉川 ★	6か月から	玉野町	51－2606	7：30～18：30
		出川 ★	6か月から	出川町3	51－0031	
		外之原	3歳から	外之原町	91－1781	
	ニュータウン	岩成台 ★	6か月から	岩成台6	91－2557	
		藤山台 ★	5か月から	藤山台3	91－3854	
	坂下	坂下北	6か月から	明知町	88－0073	
		坂下南 ★	6か月から	坂下町4	88－0034	
私立	勝川	柏井 ★	1歳6か月から	柏井町5	84－1210	7：30～18：00
		瑞雲	1歳6か月から	大和通1	31－4405	
	中部	春日井	1歳から	八事町1	81－3821	
		天使みつばち	生後57日目から	朝宮町2	35－5010	7：00～19：00
	鷹来	あさひにこにこ	6か月から2歳まで	鷹来町	86－5337	
	東部	いとうたんぽぽ	6か月から	大泉寺町	29－8719	
	高蔵寺	さくら	6か月から	出川町8	52－6006	
	ニュータウン	第一そだち	生後57日目から1歳11か月まで	藤山台4	91－7356	
		第二そだち ★	2歳から	岩成台8	92－5551	
		高森台	1歳6か月から	高森台9	91－9860	7：30～18：00
	坂下	神屋	6か月から	神屋町	88－1796	7：30～18：30
認定こども園(注2)	鷹来	あさひの森	6か月から	田楽町	86－3444	7：00～19：00
	東部	さくらがおかすくすく	6か月から2歳まで	篠木町7	84－3888	

※対象は、平成25年4月1日現在の年齢

※最長保育時間は、延長保育時間を含んだ平日の時間

問い合わせ▶保育課(☎85－6202)

新春春日井マラソン大会参加者募集

新しい年の幕開けを飾るマラソン大会に参加して、新春のまちを駆け抜けましょう。

と　き▶平成25年1月13日(日)〈雨天決行〉
開会式▶午前9時から、総合体育館で

種目	部門		参加資格	参加料	表彰、特典など
競技の部(非公認)	10km	○一般男子 ○40歳代男子 ○50歳以上男子 ○一般女子 ○40歳以上女子	高校生か同年齢以上で、70分以内にゴールできる人	2000円	○参加者全員に参加賞やお楽しみ抽選会あり ○競技の部は、各部門とも6位まで表彰 ○10km競技の部の最高タイム男女各1人に旅行券贈呈(前年の贈呈者は除く) ○競技の部の参加者にサイズが選べるオリジナルTシャツ進呈(S・M・L・O) ○ジョギングの部の完走者全員に完走証交付
	3km	○中学生男子 ○中学生女子	中学生で、20分以内にゴールできる人	500円	
	2km	○小学5・6年生男子 ○小学5・6年生女子	小学5・6年生で、20分以内にゴールできる人	500円	
ジョギングの部・3km			小学生(※)以上で、40分以内にゴールできる人	300円	

※小学生は責任者が同伴。小学3年生以下は責任者が伴走してください(伴走する責任者も申し込みが必要)

申し込み▶10月2日(火)～31日(水)〈必着〉に、所定の郵便払込取扱票(総合体育館、市役所情報コーナーなど市の主な施設に用意、1人1枚)に記入し、参加料を添えて郵便局(手数料が必要)か総合体育館へ
※インターネットや携帯サイトでも申し込み可(手数料が必要)
ランネットホームページ　http://runnet.jp/

コース図やスタート時間など詳しくはマラソン大会ホームページを見てください。
ホームページ　http://www.s－kousya－kasugai.or.jp/gymnasium/

問い合わせ▶総合体育館内、新春春日井マラソン大会実行委員会事務局(☎84－7109)

みんなで防ごう 障がい者虐待

10月1日(月)から「障害者虐待防止法」が施行され、虐待に気付いた人は市町村に通報することが義務付けられます。市では、虐待の通報に応じられるように、「障がい者虐待防止ホットライン」を開設しました。障がいのある人への虐待は表に出にくく、市民の皆さんの通報が早期発見と被害者の迅速な支援につながります。

障がい者虐待とは

身体的虐待　たたく、殴る、蹴るなど
性的虐待　性器への接触、性的行為を強要する、裸にするなど
心理的虐待　障がい者を侮辱する言葉を浴びせる、怒鳴る、ののしるなど
放棄・放任　食事や水分を十分に与えない、排せつの介助をしないなど
経済的虐待　年金や賃金を渡さない、日常生活に必要な金銭を渡さない・使わせないなど

通報窓口

障がい者虐待防止ホットライン
(☎85－6331)
○24時間対応
○匿名での通報も可能で、プライバシーは守ります。
○内容に応じて、被害者や家族などが必要な支援を受けられるように、関係機関などと連携して対応します。

問い合わせ▶障がい福祉課(☎85－6213、FAX84－5764)

インフルエンザの予防接種を受けましょう

インフルエンザの主な症状として38度以上の高熱、せき、喉の痛み、関節痛、全身倦怠(けんたい)感があげられます。悪化すると肺炎、髄膜炎を起こすことや、まれに突然死することもあるため、予防接種を受けて発症や重症化を予防しましょう。

インフルエンザの流行は、12月から3月ごろです。またワクチンは、接種してから約2週間経過後、約5か月間十分な効果を持続するとされています。10月から12月までの間に予防接種を受けましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

次の人は1000円の自己負担で、接種を受けることができます。

対　象▶市内に住民登録がある、次に該当する人①65歳以上の人②60～64歳の人で、心臓・じん臓・呼吸器の機能やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身体障がい者手帳1級相当の障がいがある人

期　間▶10月1日(月)～12月31日(月)

費　用▶1000円　※1回目のみ。2回目以降の接種は全額実費。生活保護受給者は無料(医療機関の窓口で申請)

持ち物▶身分証明書　※対象の②の人は、身体障がい者手帳1級の写しか医師が認めた証明書も必要

接種場所▶指定医療機関

注1 指定医療機関の確認や予約は、直接医療機関へ問い合わせてください。

注2 小牧市、岩倉市、犬山市、江南市、大口町、扶桑町の医療機関で予防接種を希望する場合は、予診票が必要です。**事前に**健康増進課まで来てください。(実施期間 11月1日～12月31日)

注3 2以外の、市外の施設や医療機関に入所・入院している人は、滞在先の市町村に接種を依頼することができる場合があります。**事前に**健康増進課まで連絡してください。

問い合わせ▶健康増進課(☎85－6168)

健康のお話

10月10日は「目の愛護デー」です

「10」を横に倒すと眉と目の形になることから、10月10日は「目の愛護デー」です。目の愛護デーをきっかけに、目を大切にすることを考えてみましょう。

日本人の2大失明原因の緑内障と糖尿病網膜症について説明します。

○緑内障

何らかの原因で視神経が障害を受け、見えない場所が出現したり、視野が狭くなったりする病気です。珍しい病気ではなく、最近では、日本人で40歳以上の20人に1人が発症していると報告されています。目の球形を保つ力である眼圧が上昇すると、緑内障になるリスクが高いと言われています。

○糖尿病網膜症

糖尿病により血液中の糖の濃度が高い状態が続くと、網膜の細い血管が損傷されます。網膜にむくみや出血が生じ、進行すると網膜剥離を起こします。視力が低下し、失明に至ることのある糖尿病の3大合併症の1つです。

大切な目を守りましょう

緑内障と糖尿病網膜症は、初期症状がほとんどなく、視野が欠ける、視野に黒いものがちらつく、急に視力が低下するなどの自覚症状が出現してから治療を始めても、進行を抑えることが難しくなります。早期発見のために定期的に目の検査や血液検査を受け、大切な視力を守りましょう。

問い合わせ▶健康増進課(☎85－6172)

マジシャンになれるかな
（交通児童遊園）

8/22 ㊌

春日井市出身のマジシャン田中大貴さんを講師に迎え、手品教室を開催。生で見た手品は、どうしてそうなるのか、不思議なものばかり。子どもたちは、ちょっとした工夫で大きな不思議が生まれる手品を一生懸命習得していました。

地蔵盆に子ども相撲を奉納
広報特派員　小林幹夫さん(大泉寺町)

8/24 ㊎

日頃、地域を見守ってくれるお地蔵様に感謝し、子どもの無病息災を願う伝統行事「地蔵盆」。市内で最古の地蔵と思われる石仏「尻冷し地蔵」では、毎年8月24日に子ども相撲が行われ、その取組が奉納されます。今年も地元の園児から小学生までのちびっ子力士が会場を沸かせました。

守られる人から守る人へ
（大手小学校）

8/26 ㊐

南海トラフの巨大地震を想定し、関係機関や住民の皆さん約1900人が参加した総合防災訓練が行われました。

非常持ち出し袋を持参しての集団避難訓練、保育園児や小学生の避難誘導と保護者への引き渡し訓練、住民と協力した体育館での避難所設営訓練など、より実践的な訓練を行い、防災意識の高揚を図りました。

エアロバイクをこいで発電体験
（少年自然の家）

8/30 ㊍

エネルギーの大切さや環境に対する関心を高めてもらうことを目的に、エアロバイク型発電機が新たに設置されました。

子どもたちは、自分がこいだ運動量で何ワット発電したかを電光パネルで確認したり、卓上ライトなど身近な電気器具につなぎ、電気がいろいろなエネルギーに変換できることを学んでいました。

ナースのたまごの学校祭
（公立春日井小牧看護専門学校）

9/1 ㈯

「東南海・南海地震～備えあれば憂いなし～」をテーマに学校祭が開催され、看護学生ならではの感性や知識、技術を生かしたさまざまな企画で会場を盛り上げました。

また、オープンキャンパスでは、進学に関する相談をはじめ、手指の洗い方やモデル人形を用いた看護技術などを体験していました。

道風くんも心肺蘇生法を勉強しました
（総合体育館）

9/2 ㈰

健康づくりの啓発と救急活動への理解を深めてもらおうと、「健康救急フェスティバル」が開催されました。

たくさんのコーナーが用意され、訪れた人たちは楽しく健康チェックをしたり、心肺蘇生法を体験したりして健康と救急の大切さを学びました。

市長 伊藤　太

たばこと健康

「たばこ」には、さまざまな見方や評価があります。私はたばこを吸いませんが、若いころには、映画のスクリーンに映し出される煙をくゆらせるシーンに憧れたこともありました。今では、喫煙による健康への影響が科学的に分析され、受動喫煙の防止対策として分煙などの取り組みが一般的になりました。

「たばこ」について調べてみましたが、喫煙率（全国）を昭和40年と平成23年で比較すると、男性は82.3％から36.0％へ、女性は15.7％から12.0％へと減少している一方、20代の女性は6.6％から13.5％に増加しています。世界各地で若い女性の喫煙対策が大きな問題として取り上げられていますが、わが国のデータもその課題を表していると思います。その一方で、市たばこ税は法人市民税の半分に相当し、貴重な市税収入であることも事実です。

ちなみに歴史的には、世界で最初にたばこを吸ったのはアメリカ大陸の先住民であるといわれ、古代マヤ文明の7世紀ごろの遺跡に「たばこを吸う神」の姿が刻まれているとのことです。そして、コロンブスのアメリカ大陸発見で世界中に広まりました。日本にたばこを伝えたのは、鹿児島に上陸した宣教師ザビエルの従者だとする説が有力です。初めてたばこを吸うのを見た日本人は、「南蛮人は、腹の中で火を焚いている。」と驚いたといわれています。

このように「たばこ」には古い歴史がありますが、健康は常に心掛けたいものです。

商工業振興審議会の公開

と　き▶10月17日(水)午前11時から
ところ▶市役所第3委員会室
定　員▶5人(先着順)
問い合わせ▶企業活動支援課(☎85－6247)

教育委員会定例会の公開

と　き▶10月17日(水)午後1時30分から
ところ▶市役所教育委員会室
定　員▶10人(先着順)
申し込み▶当日午後1時から、教育総務課(☎85－6436)へ

防災会議の公開

と　き▶10月18日(木)午後1時30分から
ところ▶市役所大会議室
定　員▶10人(先着順)
問い合わせ▶市民安全課(☎85－6072)

総合計画審議会の公開

と　き▶10月19日(金)午後2時から
ところ▶市役所第3委員会室
定　員▶10人(先着順)
問い合わせ▶企画政策課(☎85－6031)

蔵書点検のため図書館を休館します

蔵書の一斉点検・整理のため、図書館と各施設の図書室を休館します。
月　日▶10月16日(火)～26日(金)
問い合わせ▶図書館(☎85－6800)

障がい者生活支援センター合同個別相談会

市が委託している4か所の障がい者生活支援センターが集まり、日常生活の困り事などの相談を受けます。
と　き▶10月26日(金)午前9時30分～正午(受け付けは11時30分まで)　※面接による相談のみ(予約不要)
ところ▶味美ふれあいセンター
対　象▶身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、障がい児とその家族や支援者など
※手話通訳者を希望する場合は、事前に申し込みが必要
問い合わせ▶障がい福祉課(☎85－6213、ＦＡＸ84－5764)

小学校入学前の健康診断と就学相談

入学前の健康診断

「就学時健康診断のお知らせ」を10月末までに送付します。届かないときは、入学予定の小学校へ連絡してください。また､外国籍で入学を希望し、まだ申請していない人は、学校教育課窓口で申請してください。
対　象▶平成18年4月2日～19年4月1日生まれの子ども

障がいのある子どもの就学相談

随時、相談を受け付けています。事前に、学校教育課へ電話してください。
対　象▶障がいのある子どもの保護者
問い合わせ▶いずれも学校教育課(☎85－6441)

休館中の市民会館の受け付け

市民会館の耐震補強工事による休館に伴い、11月5日(月)から平成25年5月31日(金)まで、各種手続きなどは文化フォーラム春日井2階事務室で受け付けます。
問い合わせ▶市民会館(☎81－5318)

野焼きはやめましょう

ドラム缶や簡易焼却炉、穴を掘ってのごみの焼却などは、原則禁止されています。家庭ごみは、決められた収集日にごみステーションに出すなど「資源・ごみの出し方便利帳」に従って処分してください。また、農業を営むためにやむを得ず焼却する場合などは、周辺地域の生活環境を損なうことのないよう配慮してください。
問い合わせ▶環境保全課(☎85－6217)

ヤング健診

とき・ところ▶11月5日(月)午前9時30分～10時30分受け付け・健康管理センター、11月10日(土)午前9時～10時30分受け付け・保健センター
検査項目▶問診、身体計測、診察、血圧測定、尿検査、血液検査(脂質・肝機能・血糖・貧血・腎機能)、心電図検査
対象・定員▶市内在住で平成24年4月～25年3月に18～39歳の誕生日を迎える人(今年度の当選者を除く)・各70人(抽選)
申し込み▶10月12日(金)〈必着〉までに、はがき(1人1枚、1会場のみ)に「ヤング健診」、会場名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書いて、希望する会場〈健康管理センター(〒486－0913柏原町5－376、☎84－3060)か保健センター(〒487－0011中央台1－1－7、☎91－3755)〉へ

特定健診(集団)

とき・ところ▶11月12日(月)午前9時30分～11時受け付け・健康管理センター、11月24日(土)午前9時～10時30分受け付け・保健センター

対象・定員▶平成25年3月31日までに40～74歳になる市国民健康保険加入者・各70人(抽選)

申し込み▶10月19日(金)〈必着〉までに、はがきかファクス(1人1会場のみ)に「特定健診」、会場名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書いて、希望する会場〈健康管理センター(〒486－0913柏原町5－376、☎84－3060、ＦＡＸ84－3682)か保健センター(〒487－0011中央台1－1－7、☎91－3755、ＦＡＸ91－3739)〉へ　※市ホームページでも申し込み可

私立高等学校の授業料補助金

対　象▶10月1日現在に、私立高等学校、専修学校(高等課程)などに在籍する人の授業料を負担し、市内在住で、愛知県私立学校授業料軽減補助金の区分が「乙Ⅰ、乙Ⅱ」か、それに準ずる人

補助金額▶年額1万円

申請方法▶11月30日(金)までに、授業料補助申請書兼請求書(教育総務課、市ホームページ、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンターに用意)に記入して、直接か郵送で、〒486－8686春日井市役所教育総務課(☎85－6436)へ　※平成24年1月2日以降に春日井市へ転入した人は、平成24年度(平成23年中)の市民税の所得割額が分かる書類が必要

ホテルプラザ勝川の経営状況

市が出資する第三セクターである勝川開発㈱の子会社・㈱ホテルプラザ勝川の平成23年度の経営状況は、イベントの充実、立地性を生かした販売促進活動などを行った結果、当期利益では5年連続の黒字となりました。

※金額は百万円未満を切り捨てて表示

損益計算書(H23.4.1～24.3.31)　単位：百万円

項目	金額
営業収益	878
営業費用	868
営業利益	9
営業外収益	0
営業外費用	0
経常利益	10
特別損失	0
税引前当期利益	10
法人税及び住民税	2
当期利益	8

問い合わせ▶都市整備課(☎85－6636)

催し

総合福祉センターまつり

作品展示会

と　き▶10月9日(火)～11日(木)午前9時～午後5時(最終日は3時まで)

芸能発表会

と　き▶10月10日(水)～11日(木)午前9時～午後5時　※出演団体数により開催時間の変更あり

ところ・問い合わせ▶総合福祉センター(☎84－3611)

10月～12月の子ども劇場

と　き▶①10月13日(土)②11月10日(土)③12月8日(土)午後1時30分～2時30分

内　容▶①大型絵本「もったいないおばさん」、大型紙芝居「あなの中のライオン」②大型絵本「よくばりすぎたね」、大型紙芝居「おにのかたなかじ」③大型絵本「ふゆのよるのおくりもの」、大型紙芝居「ゆうびんうさぎ」　※①②③いずれも腹話術、南京玉すだれなど

対　象▶市内在住の幼児(保護者同伴)と小学生

ところ・問い合わせ▶鷹来公民館(☎84－7071)

協　力▶鷹来おはなしの会、ロゴス腹話術研究会ほか

昼コン「卵焼きの匂いって！？」

と　き▶10月13日(土)午後2時～3時

ところ▶文化フォーラム春日井・交流アトリウム

出　演▶Regalo〈丹羽和子(メゾ・ソプラノ)、新屋千夏(ピアノ)〉

曲　目▶ドボルザーク「わが母の教えたまいし歌」、モーツァルト「オペラ『フィガロの結婚』より」など

問い合わせ▶かすがい市民文化財団(☎85－6868)

おもちゃの病院と不用なおもちゃの交換市

と　き▶10月14日(日)、11月11日(日)、12月9日(日)午前10時～午後3時

内　容▶○壊れたおもちゃの修理(部品は実費、修理できない物もあり)○不用になったおもちゃ(使える物に限る)の交換や引き取り

ところ・問い合わせ▶エコメッセ春日井(☎88－5006)

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは**午前8時30分**から受け付けます。

エコ先案内人

と　き▶10月14日(日)、11月18日(日)、12月9日(日)午前10時～午後3時
内　容▶リサイクルやエコ生活などについて、紙芝居、クイズ、エコ工作などで分かりやすく説明
講　師▶樋口祐子、祖田なほみ
ところ・問い合わせ▶エコメッセ春日井(☎88－5006)

グリーンピアコンサート

和(なごみ)コンサート
と　き▶10月14日(日)午前11時～ 11時30分
出　演▶ハーモニー グリーン・グラス
曲　目▶「海と涙と私」「ひょっこりひょうたん島」「ふるさと」など

ギター・コンサート
と　き▶10月20日(土)午後1時30分～ 2時10分
出　演▶長谷川惠子、庄子ヒロ子、多田節子
曲　目▶「見上げてごらん夜の星を」「涙そうそう」「ディズニーメドレー」など

久保さりー 秋の二胡コンサート 望郷の調べ
と　き▶10月21日(日)午前11時～ 11時40分、午後1時～ 1時40分
出　演▶久保さりー
曲　目▶「竹田の子守唄」「荒城の月」「赤とんぼ」など
ところ・問い合わせ▶グリーンピア春日井(☎92－8711)

遊び弾きから生まれる、作曲のひみつ

と　き▶10月14日(日)午後5時30分から(5時開場)
ところ▶Café Comodo(鷹来町)
内　容▶コンサート「Piano Diary ～対話する時間」の関連企画。プロの作曲家・ピアニスト平井真美子が、生演奏を交えて作曲の秘密を語るトーク＆ミニライブ
定　員▶30人(先着順)
費　用▶1000円(1ドリンク付き)
申し込み▶Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、ピアノ歴か作曲歴を書いて、かすがい市民文化財団(☎85－6868、Eメールws5@kasugai－bunka.jp)へ

包丁・裁縫用はさみ研ぎ

と　き▶10月21日(日)、11月4日(日)、12月16日(日)午前9時30分～正午受け付け
定　員▶30人(先着順)　※1人1点
ところ・問い合わせ▶エコメッセ春日井(☎88－5006)

親子イモ掘り体験

と　き▶10月27日(土)①午前9時から②午前10時30分から(雨天の場合は翌日に順延)
対象・定員▶市内在住の小学2年生までの子どもとその保護者(2人1組)・各15組(抽選)
費　用▶参加料300円
持ち物▶軍手、スコップ、持ち帰り用の袋
ところ・申し込み▶10月14日(日)〈必着〉までに、往復はがき(1組1枚)に催し名(①②の別も)、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別、電話番号を書いて、〒480－0305坂下町4－250－1、坂下公民館(☎88－5555)へ

市水泳競技大会(小学生の部)

と　き▶10月28日(日)午前9時から
ところ▶サンフロッグ春日井
対　象▶100m以上泳げる小学生
費　用▶参加料(1人)1000円(2種目以内、リレーを除く)

種目＼区分	1～4年生の部 男子・女子	5～6年生の部 男子・女子
自由形	50m	50m・100m
平泳ぎ	50m	50m・100m
背泳ぎ	50m	50m・100m
バタフライ	50m	50m・100m
個人メドレー	200m	200m
フリーリレー	200m(50m×4)	200m(50m×4)
メドレーリレー	200m(50m×4)	200m(50m×4)

申し込み▶10月19日(金)〈必着〉までに、所定の用紙〈市水泳協会(FAX34－9271、Eメールichida@mvd.biglobe.ne.jp)に用意〉に記入して、直接か郵送で、〒486－0804鷹来町4196－3、総合体育館へ　※リレーは団体ごとに申し込み
問い合わせ▶市水泳協会・一田(☎33－5046)

10月は3R推進月間です

リデュース＝ごみを減らす
リユース＝繰り返し使う
リサイクル＝再び資源とする

もっとキャンプを楽しもう！

と　き▶11月3日(祝)午後1時～4日(日)午後3時
内　容▶テント泊で自然体験を通してキャンプを楽しむ。野外炊事、クラフトでキャンプに便利な道具を使いこなす

対象・定員▶小学6～中学3年生・15人(抽選)
費　用▶参加料5000円(宿泊費、食費含む)
ところ・申し込み▶10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに行事名、住所、氏名(ふりがな)、学年、年齢、性別、電話番号を書いて、〒487－0031廻間町1102－1、少年自然の家(☎92－8211)へ　※インターネットでも申し込み可
ホームページ　http://www.s－kousya－kasugai.or.jp/natures/index.html
協　力▶キャンプカウンセラーサークル「みろく会」

市民アーチェリー大会

と　き▶11月4日(日)午前9時30分～午後4時
種　目▶18m(w)〈インドアルール〉
種　別▶個人戦(ベアースタイル、リカーブスタイル、コンパウンドスタイル)
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・30人(先着順)
費　用▶参加料300円
ところ・申し込み▶10月28日(日)〈必着〉までに、はがきに大会名、種別、全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、〒486－0804鷹来町4196－3、総合体育館へ
問い合わせ▶市アーチェリー協会・小久保(☎81－7591)

あそびむしくらぶ しもつき

どんぐりであそぼう

と　き▶11月9日(金)午前10時～11時30分
対象・定員▶2～3歳児とその保護者・20組(抽選)
費　用▶受講料(1人)200円
ところ・申し込み▶10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別、電話番号を書いて、〒487－0031廻間町1102－1、少年自然の家(☎92－8211)へ　※インターネットでも申し込み可
ホームページ　http://www.s－kousya－kasugai.or.jp/natures/index.html
協　力▶子育て支援サークル はじめの一歩

家族介護者交流会

と　き▶平成25年1月24日(木)・25日(金)・26日(土)午前11時～午後1時10分
ところ▶ホテルプラザ勝川
内　容▶マジックショーや音楽鑑賞、食事会で楽しいひとときを過ごし、家族介護者同士の交流や情報交換をする
対象・定員▶市内在住で、市の認定を受けた要介護・要支援者を家庭で介護している家族・各180人(抽選)　※同居・別居は不問。要支援・要介護者1人に対して1人の応募に限る
申し込み▶10月31日(水)〈必着〉までに、申込用紙(高齢福祉課、市ホームページ、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館などに用意)かはがきに住所、氏名、年齢、電話番号、要介護・要支援者の氏名・住所・被保険者証番号・要介護度、希望日(第3希望まで)を記入して、直接か郵送で、〒486－8686春日井市役所高齢福祉課(☎85－6364)へ

募　集

フリーマーケットの出店者

と　き▶11月18日(日)午前9時30分～午後3時
対　象▶市内在住で商業者でない人
販売品目▶家庭での不用品(営利目的の物は不可)

小間数▶45小間(抽選)
小間料▶1小間(250cm×400cm)500円
ところ・申し込み▶10月16日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1グループにつき1枚)に代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数、販売品目を書いて、〒480－0304神屋町1－2、エコメッセ春日井(☎88－5006)へ

アスティ高蔵寺市民ギャラリー展示

期　間▶平成25年度の24区分ある利用期間(1区分は13日間)から選択(先着順)　※詳しくは市ホームページを見てください
内　容▶芸術文化活動で、公共の場にふさわしい展示　※営業、物品の販売、政治・宗教活動などは不可。また、搬入と搬出は指定した日時に展示利用者が行うこと
申し込み▶10月4日(木)から、文化課(☎85－6079)へ

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは**午前8時30分**から受け付けます。

東部ほっとステーションで活動する市民団体

東部ほっとステーションで、防犯活動や買い物支援、外出支援、地域情報発信など、住民の日常生活支援を行う市民活動団体を募集します。

応募要件▶ 営利を目的とせず、公益性を有する活動を行う、10人以上で構成される団体

申し込み▶ 11月16日(金)〈必着〉までに、応募書類を企画政策課(☎85－6048)へ　※詳しくは募集要項(企画政策課、東部市民センター、市ホームページに用意)を見てください

募集説明会▶ 10月15日(月)午後1時30分から、東部ほっとステーションで

スポーツ振興基本条例(仮称)に関する市民意見

市では、スポーツに関する施策を総合的に推進するため、基本理念を定めるとともに、市、スポーツ関係団体、市民などの役割を明らかにする「春日井市スポーツ振興基本条例(仮称)」の制定を進めています。市民の皆さんの意見を募集します。

資料の配布・閲覧場所▶ スポーツ課、市ホームページ、市役所情報コーナー、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館、総合体育館、サンフロッグ春日井、市民球場

提出先▶ 10月2日(火)～11月2日(金)〈必着〉に、意見、住所、氏名を書いて、直接か郵送、ファクス、Ｅメールで、〒486－0804鷹来町4196－3、スポーツ課(☎84－7117、ＦＡＸ84－7130、Ｅメールsports@city.kasugai.lg.jp)へ　※意見に対する個別の回答はしません。内容については、個人が特定されない形で原則として公表します

環境カレンダーに掲載する有料広告

掲載場所▶ 各ページ下部(表紙、裏表紙を除く)

規　格▶ 4色刷、縦45㎜×横85㎜

枠　数▶ 6枠(1枠につき3ページに掲載)

掲載料▶ 1枠10万円(広告作成費は含まれません)

作成部数▶ 12万8000部

申し込み▶ 10月12日(金)までに、申込書(市ホームページに用意)に記入し、広告案を添えて、直接、ごみ減量推進課(☎85－6222)へ

食育推進給食会保育園給食業務職員

採　用▶ 平成25年4月1日

職　種▶ 調理員

対象・人員▶ 昭和42年4月2日以降に生まれた人・若干名

給　与▶ 約17万円　※給料は、平成24年4月1日現在の月額で、変動あり。なお、給料の他、扶養、住居、通勤、期末・勤勉などの手当を条件に応じて支給

試　験▶ ○第1次…11月4日(日)午前9時からグリーンパレス春日井で性格検査、作文試験
○第2次…12月9日(日)に面接試験を予定

申し込み▶ 郵送の場合は、10月19日(金)〈消印有効〉までに、直接の場合は、10月26日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時～午後5時に所定の用紙(食育推進給食会、食育推進給食会ホームページに用意)に記入して、〒486－0909四ツ家町字二ツ杁127、食育推進給食会(☎32－9400)へ
ホームページ　http://www.kasugai－kyushoku.com/

潮見坂平和公園の墓所(一般募集)

区　画▶ 新規…22区画、空き区画…58区画

対　象▶ 3年以内に墓碑などを建てる人　※現に祭祀(さいし)をする遺骨があり、1年以内に墓所が必要な人は随時募集もあり

申し込み▶ 案内書(潮見坂平和公園管理事務所、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、グリーンパレス春日井に用意)内の申込書に必要書類を添えて、11月2日(金)～4日(日)に、潮見坂平和公園管理事務所(☎84－4444)へ

「春日井の魅力」写真コンクール

課　題▶ 市内の四季をさまざまな視点から取り上げた景観、文化財、行事、暮らしなど「春日井の魅力」を発信するもの

規　定▶ 平成24年1月1日～12月31日に撮影されたもので、撮影場所は市内。サイズはＡ4か四つ切り(カラー・モノクロは不問)
※未発表作品に限る。応募点数は1人5点までで、応募資格、カメラの機種に制限はなし。人物は、本人の了解を得たもの。詳しくは応募要領(票)を見てください

申し込み▶ 平成25年1月11日(金)〈必着〉までに、応募作品の裏面に応募要領(票)〈経済振興課、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンターなどに用意〉を貼り、〒486－8686春日井市役所経済振興課内、市観光協会事務局(☎85－6244)へ

講座（一般）

東部市民センター ☎92－8511

気功ですっきり健康づくり～中国伝統の気功で心身のバランスを整え、気持ちも軽やかになる

と き▶10月24日、11月14日・28日、12月12日・26日の水曜日(5回)午前10時～11時30分
講 師▶伊藤敦子
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・30人(抽選)
費 用▶受講料1250円

冬の編み物教室～丸首のカーディガンを編む

と き▶10月26日、11月9日・23日、12月14日の金曜日(4回)午前9時30分～正午
講 師▶中村瑞代
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・15人(抽選)
費 用▶受講料1000円、教材費5500円
持ち物▶棒針(7号)2本、とじ針、はさみ

申し込み▶いずれも10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒487－0011中央台2－2－1へ

中央公民館 ☎33－1111

水彩画入門～初心者対象で、水張りや水彩画の基礎技法の習得から作品制作(風景・花・人物・ペット)、スケッチを行う

と き▶11月2日・16日、12月7日、平成25年1月18日、2月8日の金曜日(5回)午前10時～11時30分
講 師▶伊藤幸照
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・24人(抽選)
費 用▶受講料1250円、教材費1000円
持ち物▶水彩画用具一式(透明・不透明とも可)

楽しく親子でリトミック～ピアノに合わせて歌ったり、体を動かしたりしてリズム遊びをしながら、音楽に親しみ集団生活に慣れる

と き▶11月9日～12月7日の金曜日(11月23日を除く4回)午前10時30分～11時30分
講 師▶伊藤典子
対象・定員▶市内在住の未就園児(2歳以上)とその保護者・45組(抽選) ※今年度受講していない人優先
持ち物▶上靴

申し込み▶いずれも10月12日(金)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「楽しく親子でリトミック」は子どもの氏名(ふりがな)も書いて、〒486－0913柏原町1－97－1へ

生涯学習課 ☎85－6447

名城大学連携講座「農学基礎講義」～家庭菜園の害虫と天敵

と き▶10月17日(水)午後1時30分～3時20分
ところ▶名城大学農学部附属農場(鷹来町)
講 師▶名城大学教授・山岸健三
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・50人(先着順)

愛知県立大学連携講座「アメリカ大統領選挙を追う」～時々刻々と報道されるニュースとともにアメリカの政治・選挙制度を学ぶ

と き▶10月20日、11月10日・24日、12月8日・22日の土曜日(5回)午前10時～11時30分
ところ▶東部市民センター
講 師▶愛知県立大学准教授・阿南東也
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・40人(抽選)
費 用▶受講料1250円

申し込み▶「名城大学連携講座」は10月2日(火)から電話で、「愛知県立大学連携講座」は10月12日(金)〈必着〉までに、はがきかEメールに講座名、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を書いて、〒486－8686春日井市役所生涯学習課(Eメールsyogaigk@city.kasugai.lg.jp)へ

食育推進給食会 ☎32－9400

思い出の給食料理教室～懐かしの学校給食を食べる

	月日	ところ	定員
①	11／10(土)	西部ふれあいセンター	30人(抽選)
②	11／17(土)	東部市民センター	40人(抽選)
③	11／23(祝)	レディヤンかすがい	30人(抽選)

時 間▶午前9時30分～午後1時30分
献 立▶①麦ごはん、牛乳、カレーシチュー、たらスチック、マカロニサラダ、冷凍みかん②ソフトめん、牛乳、ミートソース、コロッケ、コールスローサラダ、冷凍みかん③スライスパン、脱脂粉乳、鯨の竜田揚げ、けんちん汁、マカロニサラダ、冷凍みかん、角マーガリン
講 師▶食育推進給食会栄養士
対 象▶市内在住の18歳以上の人 ※グループ(1組5人まで)も可。未就学児の同伴不可
費 用▶材料費(1人)500円
持ち物▶エプロン、三角巾、布巾
申し込み▶10月17日(水)〈必着〉までに、往復はがきに希望する会場名(1人または1グループ1枚につき1会場)、代表者の住所・氏名(ふりがな)・電話番号、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢を書いて、〒486－0909四ツ家町字二ツ杁127へ

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは**午前8時30分**から受け付けます。

市民活動推進課　☎85－6616

東海農政局「消費者の部屋」市民講座～食品中の放射性物質に関する農林水産省の取り組み

と　き▶11月2日(金)午後1時30分～3時
ところ▶東部市民センター
講　師▶東海農政局職員
定　員▶20人(先着順)
申し込み▶10月4日(木)から、電話で

南部ふれあいセンター　☎85－7878

スッキリ快適！住まいの整理術～整理収納で家の中をすっきりさせてみませんか

と　き▶11月7日(水)午前10時～正午
講　師▶大原友美
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・30人(先着順)
費　用▶受講料250円
申し込み▶10月4日(木)から、電話で

少年自然の家　☎92－8211

わくわく自然ランド「紅葉・木の実・植物の不思議」～東部丘陵の自然や紅葉を観察し、木の実やドングリで工作をする

と　き▶11月11日(日)午前9時～午後2時30分
講　師▶かすがい東部丘陵自然観察会員
対象・定員▶3歳～小学3年生とその保護者・60人(抽選)
費　用▶受講料(1人)500円　※弁当持参
申し込み▶10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢(学年)・性別、電話番号を書いて、〒487－0031廻間町1102－1へ
※インターネットでも申し込み可
ホームページ　http://www.s－kousya－kasugai.or.jp/natures/index.html

福祉の里レインボープラザ☎88－7007

家族と楽しくふれあい遊び「親子ふれあい広場」

と　き▶11月の毎週水曜日(4回)午前10時～11時15分
内　容▶リズム遊び、手遊びなど
講　師▶チルドレン
対象・定員▶市内在住の平成21年4月2日～22年10月31日生まれの未就園児とその保護者・20組(抽選)
費　用▶教材費300円
申し込み▶10月13日(土)〈必着〉までに、往復はがき(1組1枚)に教室名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、性別、子どもの生年月日、電話番号を書いて、〒480－0304神屋町字引沢57－1へ

あなたの企画で講師にチャレンジ！ 講座の受講者を募集

「あなたの企画で講師にチャレンジ！」で採用された講座の受講者を募集します。

と…ところ　講…講師　対…対象　定…定員　費…費用　持…持ち物

講座名・内容	とき	備考(市内在住か在勤、在学の人に限る)
自分で原石を磨いて作る宝石　加工しやすい琥珀(こはく)で自分だけの宝石を作る	11/10(土)・24(土)〈2回〉10:00～12:00	と 坂下公民館　講 小木曽真秋　対 小学3～中学3年生　定 20人　費 教材費700円　持 タオル、古いハンカチ
パーソナルカラー 貴女のきれい色レッスン　自分の魅力をアップさせる、色の効果などを学ぶ	11/15(木) 13:30～15:30	と 東部市民センター　講 鈴木ふき子　対 女性　定 20人　費 受講料250円、教材費150円(希望者は250円で色見本を購入可)　持 手鏡
簡単Men'sヨーガ　簡単なポーズやアイソメトリック・トレーニングを学ぶ	11/16(金)・30(金)〈2回〉18:30～20:00	と 西部ふれあいセンター　講 浅井美千代　対 男性　定 15人　費 受講料500円　持 ヨガマットかバスタオル
皆で踊ろう「ロックソーラン」　ビートの効いたソーラン節に合わせて楽しく踊る	11/17(土)・24(土)〈2回〉18:30～20:30	と 知多公民館　講 大森啓司　定 20人　費 受講料500円、教材費100円
植物療法でインフルエンザ対策！　アロマテラピーとハーブを学び除菌ジェルを作る	11/20(火) 10:00～11:30	と 中央公民館　講 中津綾乃　定 20人　費 受講料250円、教材費1000円

申し込み▶いずれも10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1講座1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、「パーソナルカラー 貴女のきれい色レッスン」は色見本の希望の有無も書いて、〒486－8686春日井市役所生涯学習課(☎85－6447)へ　※定員を超えた場合は抽選。応募者が少ない講座は中止となる場合あり

グリーンピア春日井　☎92－8711

ハーブを使った入浴剤作り

と　き▶10月17日(水)午前10時30分～正午
講　師▶山口奈緒子
定　員▶30人(先着順)
費　用▶受講料250円、教材費1000円

おしゃれ園芸教室「額縁ハンギングにお正月を飾る」

と　き▶11月22日(木)午後1時30分～3時30分
講　師▶ハンギングマスター
定　員▶35人(抽選)
費　用▶受講料250円、教材費3250円
持ち物▶園芸用はさみ、エプロン、持ち帰り用の袋

申し込み▶「ハーブを使った入浴剤作り」は10月5日(金)から電話で、「おしゃれ園芸教室」は10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒487－0001細野町3249－1へ

知多公民館　☎32－8988

木版画年賀状づくり～来年のえとなどを題材にして木版画による手刷りの年賀状を作る

と　き▶11月4日(日)・11日(日)・18日(日)〈3回〉午後1時30分～3時
講　師▶吉川房子
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・30人(先着順)
費　用▶受講料750円、教材費500円
持ち物▶彫刻刀、30cm物差し、鉛筆、色鉛筆、使用済みはがき

クリスマス・正月料理を学ぶ

と　き▶11月7日・28日、12月5日・19日の水曜日(4回)午前10時～正午
講　師▶大石三恵
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・25人(抽選)
費　用▶受講料1000円、教材費3600円
持ち物▶エプロン、布巾、手拭きタオル、三角巾

持ち込みパソコン教室～写真入り年賀状作り

と　き▶11月10日(土)・17日(土)〈2回〉午前9時30分～11時30分
講　師▶ＮＰＯ法人けやきフォーラム
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・20人(抽選)
費　用▶受講料500円、教材費200円
持ち物▶ウインドウズ7かビスタ、ＸＰ対応でワードの入っているパソコン、デジタルカメラ

申し込み▶「木版画年賀状づくり」は10月4日(木)から電話で、それ以外は10月12日(金)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒486－0947知多町4－64－1へ

エコメッセ春日井　☎88－5006

自転車修理教室～修理、部品交換の基本を学ぶ

と　き▶10月20日(土)午前9時30分～11時
講　師▶春日井市自転車リサイクル愛好会
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・8人(先着順)
持ち物▶スパナ(14・15番手)、ペンチかプライヤー、プラスドライバー(ある人のみ)

落ち葉の堆肥づくりと家庭菜園～落ち葉を使った堆肥の作り方と家庭菜園の土作り

と　き▶10月27日(土)午前10時～11時30分
講　師▶広川雄三
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・30人(先着順)

申し込み▶いずれも10月5日(金)から、電話で

図書館　☎85－6800

一日子ども司書～本の貸し出しやブックカバーを掛ける作業などを体験する

と　き▶10月27日(土)午後1時30分～4時
ところ▶文化フォーラム春日井
対象・定員▶今までに参加したことがない市内在住の小学3～6年生・24人(先着順)
持ち物▶図書館利用者カード、本1冊(A5サイズ)

手作り布絵本教室～やさしいフェルト地の布絵本を作る

と　き▶10月30日(火)、11月13日(火)・27日(火)〈3回〉午前10時～正午
ところ▶文化フォーラム春日井
講　師▶石田民子
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・15人(先着順)
費　用▶教材費1500円
持ち物▶裁縫道具、はさみ(布用と紙用)、色鉛筆

申し込み▶「一日子ども司書」は10月6日(土)午前9時から、「手作り布絵本教室」は10月12日(金)午前9時から、電話で

市文化協会の講座

初心者の為の楽しい茶道講座

と　き▶11月の毎週水曜日(4回)午前10時～正午
ところ▶レディヤンかすがい
講　師▶林二静
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・20人(抽選)
費　用▶2000円
持ち物▶懐紙・ふくさ・扇子(ない人は貸し出し可)
申し込み▶10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、貸し出しを希望する人は「用具貸し出し希望」と書いて、〒486－8686春日井市役所文化課(☎85－6079)へ
問い合わせ▶市茶道連盟協会・林(☎81－5096)

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは**午前8時30分**から受け付けます。

鷹来公民館　☎84−7071

巳来寿(みらいじゅ)〜えとの親子の木目込み人形作り

と　き▶10月21日(日)・28日(日)〈2回〉午前10時〜正午
講　師▶鈴木真淳祥
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・20人(先着順)
費　用▶受講料500円、材料費4200円
持ち物▶木目込みべらか目打ち、はさみ、小皿、タオル

絵手紙入門〜和紙の張り子のえとを題材に、心を込めた絵手紙の年賀状を描く

と　き▶11月6日(火)・20日(火)、12月4日(火)〈3回〉午後1時30分〜3時
講　師▶佐藤重夫
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・20人(抽選)
費　用▶受講料750円、材料費850円(えとの張り子含む)
持ち物▶顔彩絵の具(水彩絵の具でも可)、墨汁、小筆、彩色筆、雑巾、筆洗バケツ、パレット

申し込み▶「巳来寿」は10月5日(金)から電話で、「絵手紙入門」は10月18日(木)〈必着〉までに往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、性別、電話番号を書いて、〒486－0809町屋町3610－1へ

グリーンパレス春日井　☎84−0381

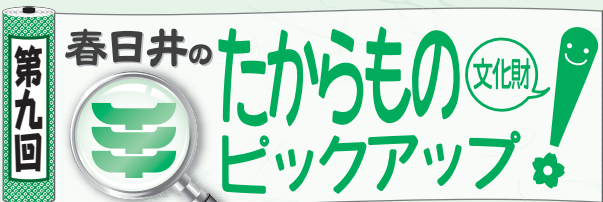
はじめてのフォトレッスン〜デジタル一眼レフカメラの基礎と撮影のテクニックを学ぶ

と　き▶11月6日〜12月11日の毎週火曜日(6回)午後7時〜9時
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・25人(抽選)
費　用▶受講料2000円
持ち物▶デジタル一眼レフカメラ、取扱説明書
申し込み▶10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名も書いて、〒486－0817東野町字落合池1－2へ

講座(健康・福祉)

消防総務課　☎85−6374

普通救命講習会〜AED(自動体外式除細動器)を使った応急手当て

と　き▶11月10日(土)午前9時〜正午
ところ▶坂下公民館
対象・定員▶市内在住か在勤、在学で中学生以上の人・30人(先着順)
申し込み▶10月4日(木)から、電話で

彫刻編

見どころ

この十一面観世音菩薩立像画像版木は、裏の銘文により天文21年(1552)に寄進されたことが分かります。室町時代の摺仏(すりぼとけ＝仏像などを木版刷したもの)の版木が伝えられるのは貴重です。彫り出されている観音像は、背後に頭光・身光〈周りに梵字(ぼんじ)を配す〉が表され、蓮台の上に立っており、腕釧(わんせん＝腕飾り)や瓔珞(ようらく＝胸飾り)によって華やかに飾られています。

問い合わせ▶文化財課(☎33−1113)

十一面観世音菩薩立像画像版木
円福寺（白山町）
市指定　室町時代

介護保険課の介護予防教室☎85－6187

転ばない体を作ろう～「ピンピンころり」を目指して

と　き▶10月12日(金)午前10時～11時30分
ところ▶鷹来公民館
講　師▶理学療法士・古橋壽香
定　員▶20人(先着順)
申し込み▶地域包括支援センターグレイスフル春日井(☎89－2391)へ

「健康体操」&「阿波踊り」で元気アップ！

と　き▶10月12日(金)午前10時～11時30分
ところ▶知多公民館
講　師▶伊藤美恵子、水藤計子
定　員▶30人(先着順)
申し込み▶地域包括支援センター勝川(☎33－8236)へ

認知症予防～昔の遊びを体験しましょう

と　き▶10月13日(土)午前10時～正午
ところ▶特別養護老人ホーム第2グレイスフル春日井
講　師▶安田紀世江
定　員▶40人(先着順)
申し込み▶地域包括支援センター第2グレイスフル春日井(☎32－1117)へ

転倒予防教室「スポーツの秋だ！体力測定に挑戦しよう」

と　き▶10月22日(月)午後2時～3時30分
ところ▶東部市民センター
講　師▶地域包括支援センター職員
定　員▶25人(先着順)
申し込み▶地域包括支援センター春緑苑(☎88－5734)へ

美空ひばりエクササイズ～美空ひばりの曲に合わせて全身を楽しく動かそう

と　き▶10月23日(火)午前10時～11時30分
ところ▶総合福祉センター
講　師▶稲田有己子
定　員▶30人(先着順)
申し込み▶10月4日(木)午前9時から、社会福祉協議会地域包括支援センター(予防教室受け付け専用ダイヤル☎87－5399)へ

ツボ療法で転倒予防

と　き▶10月23日(火)午後2時～3時30分
ところ▶特別養護老人ホーム第2春緑苑
講　師▶地域包括支援センター職員
定　員▶25人(先着順)
申し込み▶地域包括支援センター第2春緑苑(☎56－9166)へ

高齢期の薬の知識～薬とうまく付き合おう

と　き▶10月25日(木)午後2時～3時30分
ところ▶特別養護老人ホームあさひが丘
講　師▶薬剤師・塚本知男
定　員▶40人(先着順)
申し込み▶地域包括支援センターあさひが丘(☎93－1314)へ

総合福祉センター　☎84－3611

秋のカローリング交流会

と　き▶10月27日(土)午前10時～正午
講　師▶南気噴福寿会
対象・定員▶市内在住の障がい者か60歳以上の人、18歳未満の人・各20人(先着順)

はじめての英会話入門講座

と　き▶11月の木曜日(8日を除く4回)午後1時30分～3時
講　師▶川地貞子
対象・定員▶市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・20人(抽選)
費　用▶受講料520円

元気パワーアップ運動講座～転倒防止エクササイズ

と　き▶11月の火曜日(4回)午前10時～11時30分
講　師▶市民サービス公社スポーツ振興センター
対象・定員▶市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・30人(抽選)
費　用▶受講料520円

申し込み▶いずれも10月16日(火)〈必着〉までに、「秋のカローリング交流会」は直接か電話、ファクスに、それ以外は往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、身体障がい者は障がい名も書いて、〒486－0857浅山町1－2－61、FAX84－3933へ　※身体障がい者は受講料無料。初回受付時に障がい者手帳の提示が必要

保健センター　☎91－3755

健康講話～老化に負けない体力づくり～「備えあれば憂いなし」元気な体づくりを心掛けよう

と　き▶11月1日(木)午後1時30分～2時30分(1時から受け付け)
対象・定員▶市内在住の18歳以上の人・40人(抽選)

はじめてエアロ～踏み出せないあなたのための入門コース

と　き▶11月の毎週水曜日(4回)午後1時30分～2時30分(1時から受け付け)
対象・定員▶市内在住の18歳以上の人・35人(抽選)
費　用▶受講料1200円

健康ヨガ教室～ヨガを利用した運動教室

と　き▶11月8日～29日の毎週木曜日(4回)午後1時30分～2時30分(1時から受け付け)
対象・定員▶市内在住の18歳以上の人・20人(抽選)
費　用▶受講料1200円

申し込み▶いずれも10月13日(土)〈必着〉までに、直接かはがき、ファクス(1講座1枚)に講座名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書いて、〒487－0011中央台1－1－7、FAX91－3739へ

健康増進課　☎85－6164

もうすぐママの料理教室「カルシウムたっぷりメニュー！」～いわしの粒マスタード焼き

と　き▶10月26日(金)午前10時～午後1時
ところ▶西部ふれあいセンター
講　師▶ヘルスメイト
対象・定員▶市内在住か在勤の妊婦・20人(抽選)
費　用▶材料費500円
持ち物▶エプロン、三角巾(ハンカチ、バンダナ可)、布巾

スタイルアップ教室～パワーヨガやエクササイズと若い世代のメタボリック予防について学ぶ

と　き▶11月14日(水)・21日(水)・27日(火)〈3回〉午前10時～正午
ところ▶健康管理センター
対象・定員▶市内在住の18～39歳で体重の増え方が心配な人・20人(定員を超えた場合、BMI〈体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)〉の高い順に選定)　※託児は1人につき1～3歳未満の1子まで・10人(抽選)

申し込み▶「もうすぐママの料理教室」は10月11日(木)〈必着〉までに、「スタイルアップ教室」は10月17日(水)〈必着〉までに、はがき(1人1枚)かEメールに講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「スタイルアップ教室」は身長、体重、託児の有無(希望する場合は子の年齢)も書いて、〒486－8686春日井市役所健康増進課(Eメールkenko@city.kasugai.lg.jp)へ

市子育て支援センター（上八田保育園内）

育児講座～音楽リズム「声でつながろう」

と　き▶10月26日(金)午前10時30分～11時30分
ところ▶上八田保育園
講　師▶長江朱夏
対象・定員▶2歳以上の未就園児とその保護者・35組(先着順)
申し込み▶10月5日(金)午前9時から、☎85－8824へ

グリーンパレス春日井　☎84－0381

フラダンス教室

と　き▶11月1日～12月6日の毎週木曜日(6回)午前10時30分～11時30分
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・30人(抽選)
費　用▶受講料1800円
申し込み▶10月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名も書いて、〒486－0817東野町字落合池1－2へ

児童センター　☎87－6866

お父さんとあそぼう会～父と子が体を動かして、一緒に遊びながら楽しく触れ合う

と　き▶11月17日(土)午前10時～11時30分
ところ▶サン・アビリティーズ春日井
講　師▶稲田有己子
対象・定員▶市内在住の2～3歳児とその父親(2人1組)・30組(抽選)
費　用▶参加料(1組)200円
持ち物▶上靴
申し込み▶10月22日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、保護者名を書いて、〒486－0857浅山町1－2－61へ

講座（スポーツ）

市体育協会加盟団体の講座

硬式テニス初級者教室

と　き▶10月21日(日)午前9時～午後4時
ところ▶中央公民館
対　象▶市内在住か在勤、在学で小学4年生以上の人
費　用▶受講料1500円
持ち物▶硬式テニスラケット(貸し出し可)、テニスシューズ、弁当
問い合わせ▶市硬式庭球連盟・水野(☎090－3939－4827)

初心者卓球教室

と　き▶10月27日～11月17日の毎週土曜日(4回)午後1時30分～3時30分
ところ▶知多公民館
対象・定員▶市内在住か在勤、在学の人・50人(先着順)
費　用▶受講料1000円
持ち物▶ラケット、上靴
問い合わせ▶市卓球連盟・野田(☎090－5451－7341)

申し込み▶「硬式テニス初級者教室」は10月13日(土)〈必着〉までに、「初心者卓球教室」は10月17日(水)〈必着〉までに、往復はがきに教室名、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号、「硬式テニス初級者教室」は経験年数も書いて、〒486－0804鷹来町4196－3、総合体育館へ

総合体育館　☎84－7101

地域ふれあい運動教室～肩凝り・腰痛予防のストレッチ体操や簡単な軽運動

と　き▶11月8日～29日の毎週木曜日(4回)午前10時～11時30分
ところ▶高蔵寺ふれあいセンター
対象・定員▶市内在住か在勤、在学で高校生か同年齢以上の人・30人(先着順)
費　用▶受講料1000円
申し込み▶10月4日(木)午前9時から、電話で

その他

10月1日～7日は「公証週間」です

特別公証相談

と　き▶10月6日(土)午前9時～午後4時
内　容▶遺言、任意後見契約、尊厳死宣言、離婚に伴う慰謝料・養育費の支払い、年金分割などの公正証書の作成についての相談
※平日も相談を受け付けます
ところ・問い合わせ▶春日井公証役場(☎85－9351)

国有地一般競争入札

売却物件

所在地	面積(㎡)	現況地目
味美上ノ町字丑渡2259－2	157.76	宅地
味美西本町字西海道2322－6	258.48	雑種地
西本町1－7－13	214.69	雑種地

※最低売却価格は非公表
入札受付期間▶10月18日(木)～24日(水)
問い合わせ▶東海財務局第4統括部門(☎052－951－1710)
詳しくは東海財務局ホームページ(http://tokai.mof.go.jp/)を見てください。

県民茶会への参加募集

と　き▶10月21日(日)午前10時～午後3時
ところ▶新城文化会館、新城市民体育館
呈茶券▶10月10日(水)午前10時～午後3時に、文化フォーラム春日井・団体連絡室で20人(先着順)に配布
問い合わせ▶市文化協会・犬飼(☎81－4990)

自転車も
安全速度と
気配りを
交通安全スローガン

歯科の往診のお知らせ

市歯科医師会では、歯科診療所への通院が困難な人に、往診をしています。

内　容▶歯・歯茎・入れ歯のトラブル、歯ブラシなどの口の清掃管理
対　象▶市内在住で、寝たきりの人や単独外出が危険な認知症の人など
申し込み▶電話かファクスで、市歯科医師会(☎85－0185、ＦＡＸ85－0186)へ　※電話の場合は月～金曜日の午前9時15分～午後3時45分

コロニー祭

と　き▶10月7日(日)午前10時～午後3時
ところ▶県心身障害者コロニー
内　容▶オープニングパレードや各種ステージ、模擬店、フリーマーケットなど

サイエンス教室「たのしいサイエンス」

と　き▶10月7日(日)午前10時15分～午後2時30分
ところ▶県コロニー発達障害研究所
内　容▶標本の展示や細胞の観察、脳の働きの分析などの楽しくて簡単な実験
問い合わせ▶県心身障害者コロニー(☎88－0811)

健康運動教室～骨盤体操～

と　き▶10月9日(火)午後1時～2時
講　師▶濱田隆儀
対象・定員▶市内在住か在勤の人・35人(先着順)
費　用▶500円
ところ・申し込み▶10月1日(月)から、午前10時～午後9時(水曜日を除く)に、直接か電話で、ルネックスポーツクラブ(☎34－6300)へ

クリーン排水推進月間 浄化槽強調月間

県では、毎年10月を「クリーン排水推進月間」および「浄化槽強調月間」と定め、家庭での生活排水対策や浄化槽の適正管理などを呼び掛けています。生活排水対策は、一人一人の取り組みが大きな効果につながります。皆さんも、できることから始めてみませんか。

取り組み例▶○食べ残しや飲み残しをしない○三角コーナーや水切りネットで汚れを取り除く○洗剤は正しく計って使う○使用済み油は適正な処理を行う(市では月2回、公共施設で使用済み天ぷら油の拠点回収を行っていますので、協力してください)
問い合わせ▶県水地盤環境課調整・生活排水グループ(☎052－954－6219)

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは**午前8時30分**から受け付けます。

認知症についての市民シンポジウム

とき▶10月13日(土)午後1時30分～4時
ところ▶総合福祉センター
内容▶メインテーマ「認知症の方と家族を支える」〇基調講演「認知症についてと家族を支えるには～大切な人が認知症？その時あなたは？」尾之内直美〇シンポジウム「認知症の方と家族をどのようにサポートしていくか」
定員▶200人(当日先着順)
問い合わせ▶介護保険課(☎85－6187)か市認知症地域連携の会事務局あさひが丘ホスピタル(☎88－0284)

炎症性腸疾患患者・家族教室

とき▶10月27日(土)午前9時30分～11時30分
講演▶「炎症性腸疾患の最近の治療について」名古屋大学医学部附属病院消化器内科医師・安藤貴文
対象・定員▶潰瘍性大腸炎かクローン病の患者とその家族・35人(先着順)
ところ・申し込み▶10月2日(火)～19日(金)に、県春日井保健所健康支援課(☎31－2133)へ

出前じどうかん～みんなのあそびば

とき▶10月27日(土)午前10時～午後3時　※雨天中止
ところ▶JRセントラルタワーズ タワーズガーデン(名古屋市中村区)
内容▶全国の児童館がいちおしする、遊びのプログラムを親子で楽しむ
問い合わせ▶あいち大会事務局(☎0561－63－1110)

日商簿記検定

月日▶11月18日(日)
ところ▶グリーンパレス春日井(予定)
受験料▶1級7500円、2級4500円、3級2500円、4級1600円
申し込み▶10月17日(水)までに、春日井商工会議所(☎81－4141)へ　※1級のみ顔写真(縦4.5cm×横3.5cm)が必要

あいち森と緑づくり事業報告

県民の皆さんからの「あいち森と緑づくり税」を活用し、森林の整備、都市の緑化、環境活動と環境学習などさまざまな取り組みを行いました。詳しくは、ホームページを見てください。
問い合わせ▶県尾張農林水産事務所林務課(☎052－961－1737)
ホームページ　http://www.pref.aichi.jp/0000023175.html

シルバー人材センター入会説明会

とき▶10月16日(火)、11月16日(金)、12月11日(火)午後1時30分～4時
ところ▶サン・アビリティーズ春日井
対象▶市内在住の健康で働く意欲のあるおおむね60歳以上の人
申し込み▶はがきかファクス、Eメールに住所、氏名(フリガナ)、年齢、生年月日、性別、電話番号、参加希望日を書いて、〒486－0845瑞穂通1－186、市シルバー人材センター(☎84－3515、FAX84－3125、Eメールkasugai@sjc.ne.jp)へ

危険物取扱者試験

月日▶11月25日(日)
ところ▶名城大学天白キャンパス(名古屋市天白区)
内容▶乙種第1～6類、丙種
受験料▶乙種3400円、丙種2700円
申し込み▶10月15日(月)～24日(水)に、受験願書〈10月1日(月)から消防本部、消防署、各出張所で配布〉に記入して、直接か郵送で、〒461－0011名古屋市東区白壁1－50、消防試験研究センターへ　※電子申請もあり〈受付期間10月12日(金)午前9時～21日(日)午後5時〉
ホームページ　http://www.shoubo－shiken.or.jp

予備講習会

月日▶9月12日(水)・24日(月)
ところ▶ウィルあいち(名古屋市東区)
費用▶受講料4000円、テキスト代4000円(テキストのみの購入も可)　※平成24年度から予備講習会の受講券、テキスト販売は予防課および消防署では行いません
問い合わせ▶試験については予防課(☎85－6387)、予備講習会については(社)愛知県危険物安全協会連合会(☎052－961－6623)

消防設備点検資格者講習

月日▶①11月27日(火)～29日(木)②12月4日(火)～6日(木)
ところ▶ウインクあいち(名古屋市中村区)
内容▶①第1種②第2種
受講料▶3万1000円(別に合否判定結果通知郵便送料80円が必要)
申し込み▶10月15日(月)～22日(月)に、受講申請書(予防課、消防署、各出張所に用意)に記入して、直接か郵送で、〒461－0011名古屋市東区白壁1－50、愛知県白壁庁舎内、愛知県消防設備安全協会へ
問い合わせ▶予防課(☎85－6385)

総合体育館・サンフロッグ春日井のスポーツ教室

総合体育館
(☎84−7101)

申し込み　10月16日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1教室につき1枚のみ)に教室名(①②の別も)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名、園名も書いて、〒486−0804鷹来町4196−3へ

教室名	とき	対象・定員(市内在住か在勤、在学の人)	受講料
ステップエアロ ステップ台を使用したエアロビクス	11/1～22の毎週木曜日(4回) 18：30～19：30	高校生か同年齢以上の人・35人(抽選)	1200円
フラダンス アロハ音楽に合わせ、基本の動作を踊る	11月の金曜日(23日を除く4回) 10：45～11：45	高校生か同年齢以上の人・50人(抽選)	1200円
すこやか幼児体操(①年少②年中) 体操や遊びを通じて、運動機能を高める	11月の金曜日(23日を除く4回) ①16：30～17：30②17：45～18：45	①平成20年4月2日～21年4月1日に生まれた幼児②平成19年4月2日～20年4月1日に生まれた幼児・各35人(抽選)	1000円
ジュニアダンス ヒップホップの要素を取り入れたダンス	11/3～12/1の土曜日(10日を除く4回) 10：45～11：45	小学生・40人(抽選)	1000円

サンフロッグ春日井
(☎56−2277)

申し込み　「水中ウオーキング教室」は10月4日(木)午前9時から電話で、それ以外は10月16日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1教室につき1枚のみ)に教室名(①②の別も)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名も書いて、〒486−0804鷹来町4286へ

教室名	とき	対象・定員(市内在住か在勤、在学の人)	受講料
水中ウオーキング教室(基本編) 効果的なウオーキングをマスターする	10/11(木) 10：00～11：00	高校生か同年齢以上の人・20人(先着順)	500円
水中ウオーキング教室(応用編) 効果的なウオーキングをマスターする	10/25(木) 10：00～11：00	高校生か同年齢以上の人・20人(先着順)	500円
アクアビクス(中・上級) 運動量の多い水中エアロ	11/1～22の毎週木曜日(4回) 9：20～10：20	高校生か同年齢以上の人・50人(抽選)	2000円
脂肪燃焼アクア(2か月コース) 脂肪燃焼を目指した水中エアロ	11/1～12/20の毎週木曜日(8回) 10：40～11：40	高校生か同年齢以上の人・50人(抽選)	4000円
しっかり身につくクロール教室(2か月コース)クロールをマスターする	11/1～12/27の火・木曜日(12/25を除く16回) 17：00～18：00	小学生・35人(抽選)	8000円
平泳ぎを覚えよう①② 平泳ぎの基本をマスターする	①11/1～27の毎週火・木曜日(8回) 18：15～19：15 ②11月の水・金曜日(23日を除く8回) 18：15～19：15	クロールで25m以上泳げる小学生・各25人(抽選)	4000円
大人の初めてクロール教室 顔つけから泳ぎの基本をマスターする	11月の火・金曜日(23日を除く8回) 10：45～11：45	クロールで泳げない高校生か同年齢以上の人・20人(抽選)	6000円
クロールを覚えよう 泳ぎの基本をマスターする	11月の水・金曜日(23日を除く8回) 17：00～18：00	小学生・35人(抽選)	4000円
水中運動 水の特性を生かし運動不足の解消を目指す	11月の毎週水曜日(4回) 9：20～10：20	高校生か同年齢以上の人・45人(抽選)	2000円

総合体育館・サンフロッグ春日井のスポーツ教室は、上記のほかに、インターネットでも申し込みができます。
ホームページ　http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/

高蔵寺フォークジャンボリー

とき▶10月7日(日)午前9時50分～午後4時(雨天時は翌日に順延)　ところ▶グリーンピア春日井　内容▶アマチュアバンドなどによる演奏や多彩な出店など　問い合わせ▶NPO法人まちのエキスパネット〈☎52－7315(当日午前5時から☎0180－991－005)〉

大正琴あらしば会コンサート

とき▶10月13日(土)午後1時から(0時30分開場)　ところ▶市民会館　内容▶大正琴に合わせて、歌、ドラム、ピアノ、ギター、オカリナなどのコンサート。森乃石松による寄席　問い合わせ▶新芝(☎・FAX92－1398)

おやこであそぼう 英語の歌とおはなし

とき▶①10月19日(金)午前9時30分～10時30分②午前11時～正午③10月30日(火)午前10時～11時　ところ▶①②大留下公民館(大留町5)③西部ふれあいセンター　内容▶親子で英語の歌や手遊び、名作絵本を英日バイリンガルで楽しむ　対象・定員▶市内在住の0～3歳児とその保護者・各15組(先着順)　費用▶1組300円　申し込み▶開催日の前日までに、電話かファクスに住所、参加者全員の氏名、電話番号、子どもの年齢を書いて、ラボ・テューターの会・猪島(☎・FAX52－2509)へ

春日井東部文化祭

とき▶10月27日(土)～28日(日)午前9時～午後5時(28日は4時まで)　※ステージは28日(日)午後0時30分～3時30分　ところ▶東部市民センター　内容▶ステージでの詩吟、舞踊、琴などの発表や、生け花、絵画、押し花などの展示。お茶席あり　問い合わせ▶市文化協会東部支部・福田(☎・FAX91－3147)

津軽三味線コンサート～響き、天空に舞う～

とき▶11月9日(金)午後6時30分～8時30分(6時開場)　ところ▶文化フォーラム春日井・視聴覚ホール　内容▶津軽民謡やスタンダード・ナンバーを演奏するコンサート　出演▶馬場淳史・岡野兄弟(津軽三味線)、山田信晴(パーカッション)、牧哲也(ピアノ)　定員▶198人(先着順)　入場料▶3000円(各種割引あり。当日券500円増)　入場券▶イープラス、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話販売　問い合わせ▶馬場(☎090－9337－3069)

展　示

ところ	とき	展示名	出品者
味美ふれあいセンター（☎31－3522）	10/2(火)～17(水)	絵手紙展	絵手紙同好会ぶどうの会
坂下公民館（☎88－5555）	10/3(水)～13(土)	ほとけ画展	天華会
エコメッセ春日井（☎88－5006）	10/3(水)～30(火)	Nゲージ鉄道ジオラマとレトロミニカー展	伊藤政弘、尾関術
		エコ先案内人活動報告展	樋口祐子、祖田なほみ
グリーンピア春日井（☎92－8711）	10/5(金)～8(祝)	創作紙粘土展	創作紙粘土愛好会
	10/11(木)～14(日)	四季の写真とドライフラワー展	岩崎菅子、立岡邦廣
市役所市民サロン（☎85－6073）	10/5(金)～9(火)	いのち・環境を考える展示会	かすがいを愛する市民の会
	10/10(水)～14(日)	藤美会展	藤美会
東部市民センター（☎92－8511）	10/6(土)～10(水)	白陽会 秋の書展	白陽会
	10/13(土)～18(木)	伊勢型紙展	みろく伊勢型紙同好会
落合公園管理棟（☎56－0414）	10/6(土)～14(日)	落合公園散見写真展	安藤年孝
高蔵寺ふれあいセンター（☎51－0002）	10/6(土)～18(木)	能・狂言面展	悠面会
知多公民館（☎32－8988）	10/11(木)～16(火)	ペン習字の展示	すみれ会
鷹来公民館（☎84－7071）	10/11(木)～20(土)	山茶花の会作品展	山茶花の会
アスティ高蔵寺（☎85－6079）	10/11(木)～23(火)	佐々良雄遺作絵画展	西口昭雄
レディヤンかすがい（☎85－4188）	10/13(土)～25(木)	水彩画展	金曜絵の会

※展示時間は各施設に問い合わせてください

緊急医

区分	科目	日付	医療機関	電話	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
平日夜間	内科・小児科、外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84－3060													■	■	▌	
土曜日	内科・小児科		健康管理センター(柏原町5)	☎84－3060										■	■	■				
土曜日	在宅緊急医 外科	10/6	あさひ病院(下原町)	☎85－0077									■	■	■	■				
土曜日	在宅緊急医 外科	10/13	竹村整形外科クリニック(味美白山町1)	☎31－8234									■	■	■	■				
土曜日	在宅緊急医 外科	10/20	田島クリニック(石尾台5)	☎95－0233									■	■	■	■				
土曜日	在宅緊急医 外科	10/27	はやかわクリニック(下市場町6)	☎89－3388									■	■	■	■				
日・祝休日	内科・小児科、外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84－3060	■	■	■		■	■	■	■		■	■	■				
日・祝休日	歯科		健康管理センター(柏原町5)	☎84－3060	■	■	■													
県小児救急電話相談			☎＃8000(短縮番号)または052－962－9900		毎日午後7時～11時															

受け付けは、いずれも**終了30分前**までで保険証、受給者証、現金などが必要です。

いずれも連絡が取れないときは、県救急医療情報センター(☎81－1133)へ

■…診療時間帯

日曜日・平日時間外の市役所業務

業務を行っている課	業務内容	月日	時間
市民課 ☎85－6136	戸籍届、住民異動届、印鑑登録、住民票などの証明書の発行	10/7、14、28	8：30～12：00、13：00～17：00
市民税課 ☎85－6093	所得、課税、非課税、扶養、事業所の各証明書の発行	10/7、14、28	8：30～12：00、13：00～17：00
保険医療年金課 ☎85－6156	国民健康保険加入および喪失の届け出	10/28	8：30～12：00、13：00～17：00
収納課 ☎85－6111	納付・納税相談	10/28	9：00～12：00、13：00～16：00

毎週水曜日(祝休日、年末年始を除く)は、収納課19時まで、市民課19時30分まで上記の業務を行っています。取り扱い業務など詳しくは問い合わせてください。

市税等の納期限

- 市民税・県民税3期
- 国民健康保険税5期
- 介護保険料4期
- 後期高齢者医療保険料3期

納期限▶10月31日(水)

最寄りの金融機関やコンビニエンスストアで納付してください。

火災情報 ☎0180－995－999

相談

児童虐待防止相談

月～金曜日 8：30～17：00
※祝休日および夜間の緊急連絡は児童虐待防止ホットライン
(☎85－6487・24時間受け付け)

子ども政策課(☎85－6229)

①DV相談　②女性の悩み相談

①火～日曜日 9：00～12：00、13：00～17：00 ②火～金曜日 13：00～16：30
※月曜日(月曜日が祝休日の場合は、その直後の祝休日でない日)、年末年始は休み

男女共同参画課
(①☎85－7867　②☎85－7871)

メンタルヘルス相談

精神科医師　第3火曜日 14：00～16：00
臨床心理士　第4水曜日 14：00～16：00
※予約制

健康増進課(☎85－6172)

水道修繕

公道	平日(8：30～17：15) 水道工務課(☎85－6420)	宅地内(有料)	管工事業協同組合(☎83－8288)か市指定給水装置工事事業者 ※アパート、マンションなどは、事前に管理者へ
公道	土・日曜日、祝休日、夜間 市役所守衛室(☎81－5111)	宅地内(有料)	

春日井の地名物語㉙

八幡

市内には「八幡」という名の神社が九社あります。勝川駅の近くで国道十九号沿いにある「八幡（はちまん）町」は、近くにある「八幡（はちまん）神社」にあやかったものです。同じ字で市役所の近くに「八幡（やわた）小学校」があります。江戸時代、この地区は下原新田と呼ばれており、明治二十二年、村の名を変えることになりました。話し合いの結果、東野町にある「八幡（はちまん）神社」の名にあやかることにし、日本古来の読み方である「やわた」と呼ぶことにしました。

八幡村の歴史は短く、その後、篠木村になりましたが、昭和二十七年に篠木小学校から分離独立した学校は、明治時代の地名を受け継ぎ「八幡小学校」となりました。開校当時に植えられた桜は、毎年美しい花を咲かせています。

ペットのふんは必ず持ち帰ろう!

みんなでマナーを守って、きれいなまちづくり

「ポイ捨て及びふん害の防止に関する条例」が平成8年10月に施行され、ペットの散歩の際にふんを処理する用具を携行し、ふんを持ち帰るペットの飼い主が増えました。しかし、今でも一部の心無い飼い主が道路・公園などにペットのふんを放置していくことで、みんなが迷惑しています。ペットのふんの始末は、飼い主の義務です。必ず自宅へ持ち帰って処理し、みんなが気持ちよく生活できる清潔なまちにしましょう。

ふん害の現状

平成23年度に市に寄せられたふん害に関する相談は54件あり、道路・公園などの公共の場所や、住宅の敷地や駐車場でふんをして放置され、困っているとの相談などがありました。

市では、環境美化指導員による市内の巡視・清掃活動を行っています。

ふん害がひどい場所としては、河川敷や公園などが挙げられます。中には公園の砂場にふんがしてあるケースもありました。

必ず守ってください

- ペットを散歩させるときは、ふんを回収する用具を持って、ふんを必ず持ち帰りましょう。持ち帰ったふんは、近所に迷惑が掛からないように自宅の敷地に埋めるか、トイレに流しましょう。
- ペットが公園の砂場、他人の土地でふんをしないようにしつけましょう。
- 野良犬・野良猫などに無責任にえさを与えず、食べ残しやふんの始末をきちんとしましょう。

問い合わせ▶ごみ減量推進課(☎85－6226)

まちの動き

人口	30万9079人	(+358)
世帯数	12万7003世帯	(+541)

平成24年9月1日現在 ( )内は前年同日比

救急件数	1037件	(8505件)
火災発生件数	6件	(62件)
交通事故死亡者数	0人	(4人)

平成24年8月 ( )内は1月からの累計

ホームページ
http://www.city.kasugai.lg.jp/
携帯電話用ホームページ
http://mobile.city.kasugai.lg.jp/

▼QRコード

発行／春日井市　☎(0568)81－5111(代)
〒486－8686　愛知県春日井市鳥居松町5－44
編集／企画政策部広報広聴課　☎(0568) 85－6036